「私はこれで助かった」

細工町男性（71） くも膜下出血で意識不明に

「ドクターヘリ」導入により、萩市の三次救急医療が大きく変化している。昨年1年間の利用回数は、前年比5件増の49件で過去最高を更新した。このうち一旦市内の二次救急病院に搬送された後、医師の判断で宇部市の山口大学医学部付属病院に送られる「病院間搬送」が33件あり、地域と山大付属病院の連繋が益々重要になっている。今月9日、本紙の取材に応じた細工町の男性（71）は、2年半前にくも膜下出血で倒れたが、家族、地元医師、消防本部が連繋し、ドクターヘリで転送された山大医学部で緊急手術を受け蘇った。それ以来、現在までの間、まったく後遺症もなく元気で「ドクターヘリがなかったら、どうなっていたか分からない」と指摘する。

ドクターヘリは、山口県が山大付属病院を基地病院として平成23年から導入。萩管内の利用件数は初年度が16件と低調だったものの、その後は毎年増え、平成26年が44件で最高だった。昨年は更に5件上回った。

昨年49件の利用のうち最も多かった病院間搬送は、一旦市内の二次救急病院に送られ診察した医師の判断で山大医学部に転送される場合や、市内病院に入院していた患者が緊急的に山大付属病院などに搬送されるケースがある。そのほかの16件は交通事故や労働災害など外傷で重傷だと分かるパターンで、萩市消防本部の救急隊が現

〈山口県のドクターヘリ〉

ドクターヘリを呼び直接、搬送される。

ドクターヘリには、救急医療対応のできる医師と看護師が乗り、患者は市内のヘリポートにドクターヘリが到着した段階から治療な

ドクターヘリで一命を取り止めた細工町の男性は、市内で縫製業を営む自営業者。職人の高齢化で従業員が減り、自身が夜遅くまで働くことも多いが、これまで大きな病気はなく健康だった。しかし、

はっきりとした前兆もなく、平成25年7月、突然襲った脳内のくも膜下出血により、死との境界を彷徨うことになった。

酒は体質的に合わず昔から飲まない。煙草は50歳になる前に止め

た。そのおかげで体重が52キロから62キロに10キロ増加した。元々、からいものと甘い食べ物が好きで、酒のつまみのようなおかずが大好物だった。健康には気をつける方で夫人と毎日夕方、一時間程度の

準備もスタートする。市内で最も利用の多い玉江河川敷のヘリポートから山大付属病院までは約17分。救急車で陸上搬送する場合に比べ1時間近く短縮できるが、ドクターヘリを

料はもちろん無料。医療費は必要だが、高額療養費制度により、脳関係の手術、入院などで総額400万円近くかかったとしても、所得によるが、最大でも月10万円程度で済む。

最初救急車は男性を今古萩の萩むらた病院に搬送。医師が診察した結果、くも膜下出血だと分かった。医師はすぐに山大付属病院に電話しドクターヘリを要請した。玉江のヘリポートまでの移送は萩消防本部が救急車で慎重に対応。脳の病気のため少しの震動でも影響があり、段差部分は特に気をつけた。午前11時過ぎにはドクターヘリが到着。すぐに医師が診察を始め山大付属病院に向かった。

夫人は高所恐怖症で不安だったが、医師、看護婦、パイロットの落ち着いた対応に安心し同乗。飛行中、音は大きかったが懸命な医

原因となった脳の動脈瘤破裂を処置するか検討。その結果「開頭手術に関する承諾書など書類の説明も行われた。平行して手術の準備も進められた。

「萩アグリ」が発足

須佐と田万川 6法人で新会社 まずは機械、資材などで連携

法人連繋について協議を進めてきた須佐、田万川地区の6営農法人では、一部業務を共同で行う「萩アグリ株式会社」を発足することになり、2月28日、小川交流センターで設立総会が行われる。

6営農法人は、弥富の「弥富5区」（青原央尚代表）、小川の「日の出」（橋本忠男代表）、「小川の郷」（尾木武夫代表）、「桜の郷」（小河進代表）、「本郷原」（宮内敏男代表）、江崎の「上田万」（大田八十二代表）。集積面積は全部で約115ヘクタール。阿武町福賀の「福の里」（約105ヘクタール）を抜いて圏域最大になる。

昨年8月には、阿北地域営農連繋法人設立準備委員会を発足した。委員長には元萩市議会副議長で田万川土

り止めても、後遺症が残る可能性があったという。

地改良区理事長の尾木武夫氏が就任。初代社長に就く予定。

各法人は集積面積が15～25ヘクタールと小規模で将来的な経営の見通しが不透明だった。米価下落、TPP、農協県一合併、高齢化、担い手不足が大きな課題だった。萩アグリでは、当面、大豆や野菜といった転作作物などを手がける他、機械や資材の共同仕入れ、利用などを進める。若者の雇用も連繋する。現法人はそのまま存続するが、将来的には組織の統合も視野に入れている。

日本高気圧環境・潜水医学会中国四国地方会

加藤氏（浜崎出身）先端療法を

東京医科歯科大学大学院講師 「高気圧酸素療法」で様々な疾病改善

〈加藤氏〉

「玉木病院」（瓦町）の玉木英樹院長が会長を務める「日本高気圧環境・潜水医学会中国四国地方会」の大会「高気圧医学の世界」が3月12日、萩本陣で行われる。浜崎出身で東京医科歯科大学大学院講師の加藤剛氏（46）が、一酸化炭素中毒やスポーツ障害から脳梗塞まで治療できる「高気圧酸素療法」について紹介するほか、同地方会前会長で山大大学院医学系研究科教授の鶴田良介氏が、萩圏域での運航を想定したドクターヘリの特徴について講演する。

日本高気圧環境・潜水学会（川嶌眞人理事長）は、高気圧酸素治療などを研究する医療分野の学会。高気圧酸素治療は、萩阿武地区で約400名がいるという潜水漁業者の潜水障害治療のほか、近年、スポーツ障害、腰痛、脳梗塞、くも膜下出血の治療にも活用されている。

玉木病院では、潜水漁業者が地元に多く以前から高気圧酸素治療を行ってきた。玉木院長は県内で二人しかいない高気圧酸素治療専門医の一人。もう一人は同日ドクターヘリについて講演する鶴田氏。同学会中国四国地方会は今年で7回目。昨年の学術集会は山大医学部で行われ鶴田氏が会長を務めた。

今年の大会「高気圧医学の世界」では、最初に学会発表が行われた後、特別講演として、日本高気圧環境・潜水医学会の本部のある東京医科歯科大学の加藤氏が「整形外科疾患に対する高気圧酸素療法の効果～椎間板ヘルニアからスポーツ障害まで～」をテーマに講演する。その後、市民公開講座として、鶴田氏がドクターヘリについて講演。海のAEDとも言われる海難事故時の酸素の重要性について「潜水医学講座～潜水事故を防ぐには?」も開かれる。

加藤氏は、明倫小、萩高校理数科から東京医科歯科大学医学部に進学。整形外科医として活躍する中、高気圧酸素療法に出会い、その効果を実感。同療法の研究も進めている。

整形外科医になったのは、幼少時から高校、大学と続けてきた野球の影響だった。スポーツ医学に興味が湧き、いかに人の運動機能を維持し強化することができるか研究を志した。整形外科医として実績を積み、すでに変性が進み傷んでしまった神経や軟骨を再生することは難しく、これらの治療に対する無力さを感じていた。そうした中、高気圧療法に出会い開眼。血流促進、血行再生が神経、筋肉に関する治療へ、重要な役割を担っていることを実感した。

講演会では、加藤氏が実践している高気圧酸素療法の効果などを紹介する。

市民公開講座も

鶴田教授ドクヘリ語る

山大大学院医学系研究科教授 潜水事故防止の討論会も

〈鶴田氏〉

鶴田氏は「ドクターヘリ、17分後の出会い」をテーマに講演する。

山大付属病院先進救急医療センター副センター長を経て、同大学医学部教授に就任。ドクターヘリの充実した運航を協議している「宇部・山陽小野田・美祢・萩地域メディカルコントロール協議会」の会長も務めている。

潜水医学講座は、玉木氏が司会進行し、中国ダイビング社長の錦織秀治氏、沖縄県ダイビング安全対策協議会会長の村田幸雄氏、DANJAPANトレーニングディレクターの野澤徹氏、琉球大学医学部附属病院高気圧治療部長の合志清隆氏の4人が演者となり、「潜水事故を防ぐには?」をテーマに議論する。

最初に潜水事故の実態が紹介され、溺水の初期対応、減圧障害の対応、酸素の重要性、利用法などについて議論していく。

萩市は、海に囲まれ潜水、海難事故が多く、玉木氏は市内の素潜り漁師の健康調査も継続して行っている。素潜り漁師の脳梗塞発症の原因と対策など、海外の学者とも共同で調査。潜水医学の先進国、アメリカの学会でその成果が発表され、世界的にも珍しい研究で、高く評価されているという。

〈フランス学者と萩市で共同研究した玉木院長（左）〉

玉木病院は、北浦で唯一、高気圧酸素療法に対応できる機械も完備している。漁業者をはじめ腰痛、スポーツ障害など市外からも多くが治療に訪れているという。

学会の特別講演の受講料は2000円。市民公開講座となる鶴田氏の講演と潜水医学講座は無料。同事務局では一般市民の参加も呼びかけている。

問い合わせは市須佐総合事務所（0838・7・6・2016）まで。

中山医師弥富で講演

認知症予防について

現場経験豊富

「弥富診療センター」所長の中山隆安医師が27日、弥富公民館で講演する。

テーマは「認知症について知ろう!そして予防を今からはじめよう」。弥富の臨床医師として活躍している中山氏が、診療経験を踏まえ、認知症予防の秘訣を話す。

問い合わせは市須佐総合事務所（0838・7・6・2016）まで。

記事訂正

2月19日号2面所報、農林業農山村振興協議会の記事の中で「あやの郷」代表の市河憲良氏とあるのは「福の里」代表の間違いでした。訂正してお詫びします。

春の花贈り
予約受付中
～卒業・送別・お祝～
花の種類、ラッピング、予算のご希望を

有限会社 萩新栄
TEL0838-22-5237 FAX0838-25-6610
新規御契約者様
合併浄化槽
家庭の生活排水すべてを浄化
台所 風呂 洗たく トイレ

萩焼専門店発祥の地
三輪清雅堂
ボランティアアシスタント募集中!
TEL 0838-22-0225

仏壇・墓
仏壇・仏具・神具・寺院用仏具製作並
墓石・灯籠・供養塔・五輪塔・観音像